

出展ブース「香川県漆芸研究所」の概要

(別添資料)



山田果林 YAMADA Karin

泉谷麻紀子 IZUMITANI Makiko



香川県漆芸研究所
KAGAWA URUSHI INSTITUTE
LACQUERWORK

香川県漆芸研究所は、彫漆(ちょうしつ)、蒔罿(きんま)、存清(ぞんせい)など香川県の伝統的な漆芸技法を伝承し、後継者の育成と技術の向上を目的として1954年に設置されました。同研究所では、漆芸技術の他、造形や色彩感覚、漆芸に対する姿勢等を、人間国宝などの講師陣から直接、学ぶことができます。

出展アーティストの泉谷麻紀子、山田果林はいずれも研究所の修了生で、泉谷麻紀子は色漆を生かした華やかな堆漆の器やアクセサリ、山田果林は質感のある食器等を展示・販売します。2名とも、伝統的な彫漆や存清などの技法を用いながら、現代的で清らかな感覚の作品を制作しています。

作品画像	項目	
	作家名	泉谷 麻紀子
	作品タイトル	縞々香合
	制作年	2020
	素材	漆
	作品サイズ 縦×横×奥行き(径) cm	5.0×5.0×2.5 cm
	価格(税込)	1点150,000円

作品画像	項目	
	作家名	山田 果林
	作品タイトル	積み重なる
	制作年	2022
	素材	木、漆
	作品サイズ 縦×横×奥行き(径) cm	32.0×32.0×2.8 cm
	価格(税込)	38,000円